

アイテム

アートな伊丹を「観る・行く・体験」
アイテム

海やバーベキューだけが
夏の愉しみと
思っていないませんか？

茂山千五郎家 狂言と朗読の会 源平草紙“和らいの乱”

10/14(日) 開場14:00 開演14:30 料金:一般2,800円、ペア(2枚)5,200円【全席指定】
構成:茂山逸平 出演:茂山千五郎、茂山正邦、茂山茂、茂山逸平、茂山童司
予定演目:狂言「相子(こうじ)・膏薬煉(こうやくねり)」、朗読「平家物語」、解説トークほか

いたみホール

市民文化活動の拠点



※写真は過去の公演です。

中世の時代より日本人に親しまれてきた「平家物語」。しかし今では学校の「お勉強」でしか触れたことのない人が多数なのかもしれません。もともとは「人を楽しませる」ために作られたであろう「平家物語」をナビゲーターを通し朗読と狂言でダイジェストで楽しんで下さい。朗読も原文と分かりやすい読み下しを交えつつ、初めてでも楽しめる「平家物語」を描きます。



茂山逸平さん(構成・出演)より

「本邦初披露の特別企画！ 初めての人でも十分に楽しめます！」
(いたみホール事業担当/宮村賢治)

狂言は「室町時代の」新喜劇。「」といわれる笑いどころが詰まった芸能です。大笑いしながら、日本の歴史を身近に感じられて、しかも本邦初の特製企画。お得な要素満載の本公演の魅力をご紹介します。たしましょう。

本年はドラマでも話題の平家物語・源平合戦にまつわる演目からベストチョイスでお届けします。大名と家来(相子)、上方と鎌倉方の薬売り(膏薬煉)といった登場人物たちが、狂言独特の仕草とセリフ回しで珍騒動を繰り広げます。

さらに、他ではなかなかお目にかかれない狂言師による平家物語の「朗読」をお楽しみいただけます。平家物語の世界を

堪能してください。

そしてなんと、逸平さんの構成による特別企画！ 名門「京都大蔵流茂山千五郎家」にあって、いわば「新古典」といえるジャンルを日頃から追求する彼独自の構成が光ります。あくまで日本の古典に照準を合わせ、その魅力を現代的な視点で演出する、彼の持ち味が遺憾なく発揮された舞台です。

でもやっぱり狂言は見たことなし！という方、ご安心を、なんと出演者による狂言と平家物語の基礎がわかる解説トークをご用意しています。

さあ、どなたさまも、狂言と朗読でつづる平家物語の世界へお越しあれ！

いたみホール 宮ノ前1-1-3 ☎072-778-8788

アイホール

現代演劇・ダンスの中心地



舞台人、かく語りき
北村想 (劇作家・エッセイスト)

岸田戯曲賞受賞作家・北村想が作・演出を務める舞台『この恋や思いきるべきさくらんぼ』が9月に上演されます。

—どんなお話ですか。

敬愛する映画監督・川島雄三をモデルに、かつて監督が大宰治と奪い合った女性を姉に持つ新人女優が登場する芝居です。タイトルは川島監督の俳句。この俳句に想起されて創作しました。「さくらんぼは、『桜桃』です。恋の確執は、もちろんフィクションですが(笑)

—初演時に冬だった季節を、夏に変更されたそうですね。

「陽光の下のバラソル」と、縁

側の夕立」を描きたかった。どちらも爽やかなイメージで、潑刺とした女性を象徴しています。新人女優は、姉の恋やしがらみを超えた存在として登場し、歪まず真っ直ぐに男の理屈を切り捨てます。女性の潔さや強さを理想として描いてみました。

—ぜひ、恋する人たちに観ていただきたい作品ですね。

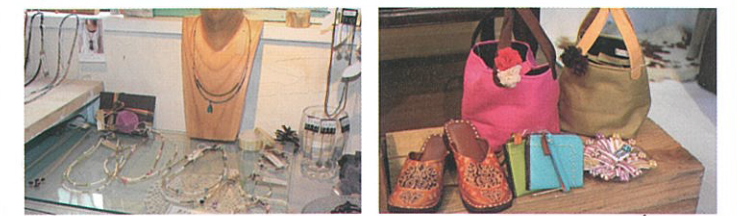
(聞き手・アイホール 木原里佳)

この恋や思いきるべきさくらんぼ 夏 Ver.
作・演出/北村想 出演/蟻郷襲、片岡百萬両、船戸香里
9月21日(金)～23日(日) 前売/3,000円(チケット発売予定7月中旬)
問合せ/072-782-2000(アイホール)

アイホール 伊丹2-4-1 ☎072-782-2000

伊丹と世界がコンニチハ！

伊丹アイフォニックホール 世界の伝統音楽・踊り



アジア雑貨ショップ
ラフエイジア (roughAsia)
伊丹市東有岡2-35
072-777-0539 (木曜定休)
http://www.roughasia.com/

仲良し姉妹がオーナーの、
エスニック雑貨店。
工場街でひとときわ目をひくポップでキュートなアジアンテイストのエントランス。店内には、タイを中心にアジア各国から買い付けてきた1点物の雑貨がぎっしり。「オリジナルの商品もあるんですよ」と、姉の真理子さんが口を開け



ラフエイジア オーナー 上田真理子さん(左)、太原佑三子さん(右)

ば、すかさず「大人のフレンド・エスニックがコンセプトなんです」と、妹の佑三子さん。タイ在住歴の長かった真理子さんが、佑三子さんを誘って、10年前に実家の1階にオープンさせた。年2〜3回海外へ買い付けに行くほか、姉妹で企画・デザインし、現地の職人に発注したバッグや、アクセサリーも販売する。少数民族の衣裳生地を使ったブックカバー、遺跡から出てきたという色ガラスが美しいネックレス：アジア各地をくまなく歩いて見つけた商品のひとつひとつに、姉妹の愛が宿っている。

(取材/伊丹アイフォニックホール 西史夏)

伊丹アイフォニックホール 宮ノ前1-3-30 ☎072-780-2110



▲ラスタでのサイエンスカフェ風景。 ▲イタリアレストラン「アントン」さんにて「鳴く虫カフェ」。



▲ラスタでのカフェはこんな焼き菓子をご用意。

「サイエンスカフェ」とは科学者を招き、お茶を飲みながら気軽に語り合う場。科学と科学者を身近に感じられる。兵庫県にいくつものサイエンスカフェグループがあるが、伊丹にも「サイエンスカフェ伊丹」というグループが存在する。2008年からラスタホールを根城にしつつ、年に6回ほど開催している。

企画会議ではこんなテーマあんなテーマと盛り上がりつつ話には尽きない。カフェ伊丹のメンバーにも専門家がいますので、時にはプチサイエンスカフェのようにもなる。

スタッフさん聞いてみた
子どもに科学嫌いはいないのに、大人になるにつれなぜか苦手意識が植わってくる。そんなことを考えていたある日カフェ伊丹との出会いがあり、協働して「科学を楽しもう」と提案することになりました。いろんな科学のテーマや素敵なゲスト(科学者)との出会いが楽しいなあとと思うワタクシ。まったく理系でも文系でもない人間です。そんな私が楽しめるのだから万人にオススメ。いっしょにお茶をすすみましょう。(担当/ラスタホール 山元佳代子)

ラスタホール

生涯学習の拠点

サイエンスカフェ 伊丹
8月26日にラスタホール開館20周年記念の協働企画「リケジョフォーラム」を開催。ラスタホールにて申込み受付中(無料)。今後は「からだをつくる細胞シートのはなし」や「古代ローマの建築術」など企画中。ご期待！
http://cafeitami.web.fc2.com/

ラスタホール 南野2-3-25 ☎072-781-8877

本で解決！お悩み相談室

ふんたくんのオススメ本

みなみさんのオススメ本

「子どもと楽しむアウトドア大全集」
萩原正志・著
(西田書店)



「社会見学 ぴあ 関西版」
ぴあ編集部・編
(ぴあ関西支社)

毎年夏休みに子供達とどこに行くか悩みます。何か参考になる本を教えてください！

「イケダン」よりイケババを目指す悩めるパパさん

もうすぐ夏休み。みんなパパやママとおでかけできる事を楽しみにしているでしょうね。遊園地や動物園も良いけど、ちょっとアカデミックに、社会見学なんてどうかしら？ 食品工場や新聞社、伝統工業など学んで遊べる施設の紹介がもりだくさん！

ただ連れて行ったらいいと思つたらダメだ。ちゃんと友達に自慢できる充実した濃い旅行じゃないとね。だからこの本で予習して、子供やお母さんのポイントあげるんだぞ。父ちゃんがカッコイイところを見せられるように、分かるぞ！



明るく楽しいお悩み募集 図書館南分館まで！

伊丹市立図書館 南分館 南野 2-3-25 ☎072-781-7333

アイテム
2012年7月1日発行(季刊夏号・通巻72号)
発行:公益財団法人伊丹市文化振興財団
編集・デザイン/平井和哉(0.1knot)

〒664-0895 伊丹市宮ノ前1-1-3
いたみホール(伊丹市立文化会館)内
tel.072-778-8788 fax.072-778-8585
http://hccweb1.bai.ne.jp/itamihall/zaidan/
e-mail itami-kikaku@bcc.bai.ne.jp

パティントンベアTM展〜イギリスで誕生した可愛らしいクマの物語〜
(7/7〜9/2) 5組10名様 ※締切/7月31日

プレゼントをご希望の方は、ハガキまたはメールで郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、アイテムの感想をご記入の上、上記、文化振興財団宛「アイテムプレゼント係」まで。
当選の発表はチケットの発送をもってかえさせていただきます。

みやのまえ文化の場
美術館
工芸センター
伊丹郷町館
稲荷文庫

7/15(日) オペラのアリアを聴く、歌う

ラスタホール
78回目を迎えたアーベントコンサート。クラシックの演奏を身近に楽しんでいただくことをモットーに楽曲解説を織り交ぜたアットホームな雰囲気でお届けします。今回は、オペラのアリアをお楽しみください。
アーベントコンサート Vol.78 〜オペラの楽しみ〜
7/15(日)14:30。一般1,600円(当日400円増)
高校生以下・60歳以上:1,200円(当日300円増)。072-781-8877。

7月〜8月 成長の夏、ラスタの夏

ラスタホール
夏休み恒例のこども特集を開催。水泳、シンクロ、料理、陶芸、アクセサリー、自然工作など、様々なこども体験教室をお届けします。ラスタで新しいことにチャレンジしよう！

夏休み子ども講座
7月〜8月、随時開催。詳細はラスタホールまで。072-781-8877。

9/13(木)〜9/16(日) 身体がないのに、カラダを感じる?!

アイホール
殴り合いともダンスともつかない身体の接触、即興的なパフォーマンスが持ち味の〈contact Gonzo〉。今作の主人公はパフォーマンスではありません。音などの仕掛けによって、そこにいない身体を感じ、考えさせる実験的なパフォーマンス。写真展も同時開催。
contact Gonzo 新作/写真展+サウンド・パフォーマンス
9/13(木)〜9/16(日)(開催時間は各日異なります。要問合せ)写真展は無料。サウンド・パフォーマンス1,500円(当日300円増)。072-782-2000。

プレビュー

9/23(日) 伊丹シティフィルの熱気ある演奏会
伊丹アイフォニックホール
生演奏の素晴らしい音が楽しめるプログラムをご用意しました。ゲストにピアニストの今川裕代さんをお迎えし、「ガーシウウィン:ピアノ協奏曲」をお楽しみいただけます。
伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団 第22回定期演奏会
9/23(日)14:00。
一般1,500円、高校生以下500円。072-780-2110。

9/30(日) 速報! よしもとライブ開催決定!

いたみホール
ナイトスクープ探偵だけじゃなく、伊丹大使もつとめる吉本新喜劇の石田靖! 彼が吉本の精鋭を引き連れ、堂々の凱旋が決定! 待望のお笑い公演! 出演者など詳細は決まり次第随時発表。まずは手帳に日程を書き込もう!
週末よしもと 伊丹愛 爆笑ライブ
9/30(日)【1回目】13:00 【2回目】16:30、3,500円(当日500円増)。072-778-8788。

10/21(日) We Love Harmony! サーカス初登場!

伊丹アイフォニックホール
洗練されたハーモニーで新旧の名曲をお届けする、ハートウォーミングなステージ! 曲目は、Mr. サマータイム、イエスタデイ・ワンス・モア、LOVE LOVE LOVEほか。
サーカスコンサート 2012 〜永遠のポップス〜
10/21(日)15:00。
4,500円(当日500円増)。072-780-2110。

7/22(日)〜8/19(日) 夏休みだ! 手作りを楽しもう!

工芸センター
さあ、いよいよ夏休みがやってきます。楽しい計画のひとつに、工芸センターのワークショップを加えてみませんか? 木のクマを作ったり、身近な文房具やアルミホイルでジュエリーを作ったり。色んな種類があるのでお楽しみに! 受付は7/1(日)から。
夏休み1日クラフト教室
7/22(日)〜8/19(日)。
800〜2,000円。要申込・先着順。
7/1(日)10:00〜受付。072-772-5557。

8/7(火) TVで異彩を放つあの俳優が!

アイホール
東京屈指の人気劇団「ハイバイ」がアイホール初登場。岩井秀人の16歳から20歳まで引きこもりだったシリアスで個人的な体験を演劇で「生々しいけど笑えるコメディ」に。つかみどころのないキャラクターで人気の荒川良々など役者陣にも注目です。
ハイバイ「ボンボン お前の自意識に小刻みにふりたくなるんだ ボンボン」
8/7(火)14:30、19:00。
一般3,000円(当日300円増)、学生2,500円。072-782-2000。

撮影: 豊野若菜

アイテムおすすめのイベント

9/14(金)〜9/22(土) まちなかに虫の音
伊丹市立伊丹郷町館、ほか
江戸時代から酒造業などで栄えてきた伊丹市内の郷町界隈に秋の鳴く虫15種3,000匹を展示する。虫の音と一緒に、夜市、コンサート、まちあるきなど20以上の関連イベントは要チェック。お店では限定メニューが楽しめる。なんて工夫もあり。
鳴く虫と郷町
9/14(金)〜9/22(土)。無料(有料イベントも)。郷町館は14(金)〜16(日)、22(土)夜間開館。072-772-5959(伊丹郷町館)。www.nakumushi.com

10/2(火) 熱狂のバルカン・ジブシープラス!

伊丹アイフォニックホール
旧ユーゴスラヴィア諸国のひとつ、マケドニアからジブシープラスの最高峰バンド、コチャニ・オーケスターが来日! ゲストにジブシーダンスのカリスマクイーン・ハリシュを迎え、熱狂のステージを。
aiphonic 地球音楽プログラム
「バルカン・プラスの妙技!」
10/2(火)19:00。
一般3,500円、学生2,500円(当日各500円増)。072-780-2110

「愛すべきクマ」



R.W.アリー画 Illustrated by R.W.Alley Illustrations ©R.W.Alley 2012

1958年に小説で誕生したイギリスの国民的キャラクター「パティントンベア」は、かつて日本でもブームを起こしたが、その素性はただカワイイだけではない。
生まれは「暗黒の地ペルー」。生後数週間で孤児となりルーシーおばさんに育てられるが、おばさんが老グマホームに入居することになりイギリスへ移住することになり勉強し、船の救命ボードに忍び込んで辿り着いたのはロン

ドンのパティントン駅。そこでブラウン夫妻と出会い、場所にちなんで「パティントン」と名付けられ、家族の一員として迎えられる。マレードが大好きで、万に備えてスーツケースにマレードサンドイッチ、帽子の下にマレード瓶を入れていた。
苦労が魅力となるのは、人間もクマも同じ。しかも礼儀正しく正義感が強いこの人間くさいクマを愛さずにはいられない。

パティントンベアTM展 イギリスで誕生した可愛らしいクマの物語
7/7(土)〜9/2(日) 月曜休(7月16日は開館、7月17日は休館)
10:00〜18:00(入館は〜17:30) 一般800円、大高450円、中小150円

伊丹市立美術館 宮ノ前 2-5-20 ☎072-772-7447



彫刻刀



このネックレスはどのような作られていると思いますか?
実は、バケツやゴミ箱、フロ椅子などのプラスチック製品からできているのです。プラスチック製品の表面を、薄く均一に直線になるように心がけて彫刻刀で削ると、クルクルと丸まった渦巻き状の輪っかができるのです。それを繋げてできたのがこのネックレスです。また、彫刻刀の種類や

ジュエリー作家 小西 潤さん
ミュンヘン国立造形美術大学ジュエリー科卒業。otto・クンツリ教授よりマイスターシューラーを取得。国内外で作品を発表。伊丹ジュエリーカレッジ講師。
HP:www.junkonishi.com

Barocco-24人のアーティストによるバロックパールジュエリー展(仮称)
9/8(土)〜9/30(日) ドイツ、オランダなどで活躍する作家のジュエリーを展示
10:00〜18:00(入館は〜17:30) 入場無料(9/10・18・24 休館)

伊丹市立工芸センター 宮ノ前 2-5-28 ☎072-772-5557